

貧血

貧血とは：

貧血とは、血液のなかの赤血球に含まれているヘモグロビンが足りなくなることで発症します。ヘモグロビンは酸素と結びつくことで、からだ中の細胞に酸素を運んでいるのですが、ヘモグロビンが足りなくなると全身が酸欠になり、めまいや動悸などの症状が現れます。

貧血の原因：

貧血の原因は非常に多岐にわたります。血液のがんや先天的な異常を考える方も多いかもしれませんが実際は鉄分が不足しておこる鉄欠乏性貧血が最多です。ただ他にも膠原病や慢性炎症に伴う貧血、腎臓病などでも貧血が起こりますので一度詳しい血液検査を受けることが大切です。

鉄欠乏性貧血の治療：

- ・ほとんどの場合、鉄剤を内服することでよくなります。
- ・しかし中には鉄剤を中止すると再度貧血に至る場合もあります。この時はさらに検査してなぜ鉄剤がないと貧血になってしまうのか原因を調べる必要があることもあります